

# まほろば秦野通信

令和2年12月8日

タイトル	<b>秦野の里山をナラ枯れから守ろう 「ナラ枯れ被害対策セミナー」を開催</b>
When (いつ)	12月13日(日曜日) 午後2時～4時
Where (どこで)	保健福祉センター3階 多目的ホール (緑町16-3)
Who (だれが)	主催：はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会 講師：神戸大学大学院農学研究科 <small>くろだけいこ</small> 黒田 慶子 教授
What (なにを)	ナラ枯れ被害対策セミナー
How (どのように)	「ナラ枯れ」とは、「ナラ菌」を媒介するカシノナガキクイムシがコナラやミズナラ、マテバシイなどのブナ科の広葉樹に集団で穿入することで発生する樹木の感染症で、持ち込まれた「ナラ菌」が樹体内に広がることにより、水の通導が阻害され、枯死に至ります。本市では、平成30年度に頭高山で初めて被害を確認し、令和2年度は市内全域に被害が拡大しています。 参加希望者は、環境共生課へ電話またはメールで申し込み。 ( <a href="mailto:k-kyousei@city.kanagawa.jp">k-kyousei@city.kanagawa.jp</a> )
Why (なぜ)	秦野の美しい里山林を守るため、専門家による講義を通じてナラ枯れに対する知見を深め、今後の拡大防止・被害対策に活かすことを目的とするため。
How much (予算)	参加費：無料(事前申し込み制) 定員100名
過去の実績	初めての開催
今後の取り組み	講義内容や意見交換などを踏まえ、今後のナラ枯れ拡大防止・被害対策に取り組みます。
問い合わせ	環境共生課 森林里山担当 担当：腰塚 電話：0463(82)9631

# ナラ枯れ被害対策セミナー

「ナラ枯れ」は、「ナラ菌」を媒介するカシノナガキクイムシがコナラやミズナラ、マテバシイなどのブナ科の広葉樹に集団で穿入することで発生する樹木の感染症で、持ち込まれた「ナラ菌」が樹体内に拡がることにより、水の通導が阻害され、枯死に至ります。

秦野市では、平成30年度に頭高山で初めて被害を確認し、令和2年度は市内全域に被害が拡大しています。美しい里山林を守るため、ナラ枯れに対する知見を深め、今後の拡大防止・被害対策に活かすことを目的として、専門家による「ナラ枯れ被害対策セミナー」を開催します。

写真：令和2年8月渋沢丘陵

講師：神戸大学大学院農学研究科 黒田慶子教授

専門：森林病理学、樹木組織学。ナラ類集団枯死やマツ材線虫病の発病メカニズムなどミクロな世界を研究する一方で、予防医学の観点から里山や人工林の健康維持に取り組む。森林総合研究所では、地域の林業振興や森林保全の推進を担当した。2010年12月1日より神戸大学に所属。

著書：「ナラ枯れと里山の健康」林業改良普及双書、里山に入る前に考えること、森林保護学（共著）、樹木医学（共著）など。

日時

令和2年12月13日（日）

午後2時から午後4時

会場

秦野市保健福祉センター3階

多目的ホール

定員

100名・参加無料

申込み・問合せ

※事前申込制

秦野市環境産業部環境共生課

0463-82-9631(直通)

k-kyousei@city.hadano.kanagawa.jp



写真：県提供

カシノナガキクイムシ



バス  
・秦野駅から  
土橋経由渋沢駅北口行「保健福祉センター前」下車  
・渋沢駅から  
土橋経由秦野駅行「保健福祉センター前」下車

主催：はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会・秦野市